

公園・遊園地における通路を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	19～20	右手に私物を持ち、オフィス間を移動する際、パレード中だったため、従業員専用エリアのゴミ集積所辺りを歩行中、床面アスファルトの凸凹（つなぎ目）で右足首を外側に捻り、バランスを崩して前のめりに転倒した。パレードの到着するタイミングではあったが、急いで歩いているということではなかった。	46	10000～
1	16～17	衣装を着用し、パレードショーに出演中、決められた振りが前に進みづらい振りで、遅れが発生し、その後のフリー演技で遅れを取り戻そうとスキップをしながら前進している時に、右足を地面にとられ、右足首を外側に捻り、右足首内側を痛めた。	28	10000～
3	11～12	ウサギのふれあい作業終了後、アライグマ舎に移動する途中、園内の踏切を渡る際に、線路のくぼみに足を引っ掛けそのまま転倒し、左足を被災する。	37	10～29
4	8～9	遊具に掛けてあるシートを二人で折り畳みながら、所定の場所に持っていく途中で、相手の速度についていけず転倒し、左上腕骨大結節を骨折した。	67	10～29
5	16～17	全身に衣装を装着し、5回公演の4回目のステージショーに出演中、2年前に痛めた左ふくらはぎをかばいながら、「片足ずつ腿から上げ、その場でスキップをしているような動き」のステップをしていたところ、徐々に右膝裏に痛みが発生した。不安な気持ちになったものの、最後まで出演したところ、終了後に過呼吸になり、右膝の痛みもあった。（当日は右膝に痛みがあり、アイシング・コンディショニングルームでケアを実施）	32	10000～
6	20～21	当日、夜間特別開園のため、閉園前の見回りを行っていた。奥にある便所の点灯に気付き、消灯後移動しようとした際に足元不注意となり、飛石に躓き転倒し、負傷した。	83	10～29

7	10~11	挨拶などのゲストと触れ合う業務前、レストルーム入り口のドアノブに手をかけ開けようとした際、床が傘の水滴で濡れており、右足を前に滑らせ転倒。左手を小指から床面に打ち付け、両足を前に伸ばし尻もちをつくような体勢となった。発生後、左手小指・薬指・中指に痛みがあり、指を曲げられない状態となった。（出演直前であったため、少し急いでいて焦っており、履物も私物の靴ではなく、ゴム製の業務用共用サンダルだったため、滑りやすかった。）	29	10000 ～
7	8~9	ウォータースライダーの階段付近を歩行していた際、歩行中の注意力不足により足を滑らせたため、右足第2指の爪の付け根を損傷した。（災害時、ビーチサンダルを着用していた。）	21	500～ 999
7	12~13	宿舎清掃の通常勤務中、燃えるゴミをゴミステーションへ運んだ際、蜂が出てきたので避難しようとした時に転倒し、左腕を地面に激しく打ち付けた。	65	30～ 49
12	10~11	立木を伐採し、枝打した枝を軽トラックに積み込み、再び枝打作業現場に戻るとき、足元の濡れた箇所です足を滑らせ転倒した。	73	10～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html